



松王大

町田市立南第一小学校
学校だより
2021年7月20日 第5号

AI は人類の敵か味方か

校長 清水 淳



左の写真は、先日、来校していただいた内堀タケシ氏撮影の「ランドセルは海を越えて」の一枚。私が一番衝撃を受けた写真です。場所は、アフガニスタン。日本から届いたランドセルが山積みになされ、男性がランドセルの中にノートや筆記用具などを詰める作業をしています。抜けるような青空です。その青空の中に黒い影があります。爆撃を終え、基地に武器と燃料の補給に戻ってきた無人飛行機・ドローンです。内堀氏によれば、ドローンはアメリカ本国にいる兵士が操縦しているそうです。「朝、家族に笑顔で『行ってきます。』と挨拶した人が、勤務先でTVゲームでもするようにドローンを操縦して異国の人を爆撃し、『ただいま。今日の仕事は疲れたよ。』と帰宅し家族に迎えらる。

これが現実なんです。」と内堀氏は訴えます。

自国の「兵士の命を救い、被害を最小限にする」ために、今やドローンはAIによって敵味方を瞬時に見分け攻撃する自律型自動操縦になっています。軍需企業カラシニコフ社は{カミカゼ}という名の自爆型ドローンを開発し、各国に売り込んでいます。今までのミサイルの値段の100分の1だそうです。値段が安くなるということは国の貧富にかかわらず購入できるということです。企業だけが開発しているわけではありません。アゼルバイジャンとアルメニアの紛争はすでに10年以上続いています。ロシアの支援を受け優位に立つアルメニアに対し、アゼルバイジャンは自律型自爆ドローンをトルコから購入し紛争地の一部を奪還しました。この戦果により自爆ドローンは瞬く間に世界に広がっていく可能性があります。今やロシア、中国、アメリカなども2030年からの実用化に向けてAI兵器の開発を続けているのが現状です。

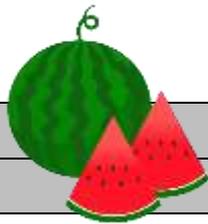
自動車やスマホのナビなどAIは私たちの生活を便利にするとともに自動運転など更に私たちの生活を豊かにする優秀な人工知能です。優秀さも使いようによっては、恐ろしい非人道的な兵器になるということです。自爆型ドローンの恐ろしさは、工場や戦車、大砲などを狙うだけでなく、人間をピンポイントに狙えるところにあります。操縦画面に映る人間は敵の一人には違いないかもしれませんが、親をはじめとした家族、生まれたばかりの赤ちゃんもいるかもしれません。日々、無事を願い、藁をもつかむ思いで無事を祈り続けている家族。その家族を絶望の淵にたたき落とすことを全く考えることなく無慈悲に命を奪うことができるのが自律型AI兵器です。上記のアルメニアは必ず自律型自爆ドローンをどこからか買い付け、奪還された土地を取り戻すべく反撃に出るでしょう。全く終わりが見えません。こんなにも人間は愚かなのでしょうか？

現代史研究家の保阪正康氏は1980年代、元日本軍参謀から言われたことが忘れられないと著書(注)に書いています。それは「君の息子を戦争で死なせたくないなら陸軍大学校、今の防衛大学に入れるといい。私の同級生は50人余りいるが、あの戦争で死んだのは僅か4人だ。」という言葉です。あの戦争とは太平洋戦争のこと。戦地によっては兵士の死亡率は、70~80%でした。兵士230万人、さらに民間人80万人が亡くなった戦争です。そうした悲惨さを指揮していた側はあまり感じていない。戦場体験はもちろん、戦争体験をした人すら少数となった現代。オリンピック・パラリンピックと8月を迎えるにあたり、平和の尊さそして戦争についての異常さを家族で話す機会を作っていただければ幸いです。

9月初めの行事予定

7月20日現在

日	曜	行 事
1	水	始業式 午前授業（特別時程） 避難訓練（引き渡し） 防災教育デー
2	木	午前授業（特別時程）
3	金	給食始 計測（1・6年） サポートルーム始
4	土	
5	日	
6	月	委員会活動 計測（3・5年） 運動会特別時間割始 夏休み作品展始（児童鑑賞のみ）
7	火	朝会 計測（2・4年） 学校公開日（新1年対象）①
8	水	午前授業（特別時程） 学校公開日（新1年対象）②
9	木	集会（音楽） 点字体験（4年）
10	金	夏休み作品展終 放課後英語教室
11	土	
12	日	
13	月	おはようブックス
14	火	朝会



健康観察のお願い
健康観察カードに8月以降も引き続き、検温・健康観察の御協力をお願いします。

※今年度の夏季水泳指導（学校プール）、

開放プール、わくわくスクールは中止になりました。



＜お知らせ＞

7月21日(水)～8月15日(日)まで、体育館の照明工事や校舎の空調工事があります。敷地内に工事用の車両の出入りがあります。学校に御用の方は気を付けてお越しください。

不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しよう

東京都教育委員会は、子供たちが、不安や悩みをいつでも気軽に相談できるようにするため、相談先の一覧を取りまとめ、「TOKYOほっとメッセージチャンネル」という名称でインターネット上のウェブサイトに掲載します。どんな小さなことでも心配なことがある場合には、身近にいる信頼できる大人や 外部機関等に相談するように、お子さんに日頃から伝えておきましょう。

不安や悩みを相談する機関が一覧表になったお手紙も配布しています。

「TOKYOほっとメッセージチャンネル」

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/messag>

いじめ連絡サイト「スクールサイン」の【ブックマーク登録】

児童生徒へ配布している Chromebook のブックマークバーに「スクールサイン」を追加し、アクセスしやすいようにしました。

夏季休業期間中の学校閉庁日について

夏季休業期間中の週休日（土・日）、祝日及び学校閉庁日〔8月10（火）～15日（日）〕は、日直の教員も勤務していませんので、生命に関わる事件・事故等、緊急を要する場合は、警察（110番）又は救急（119番）へ通報をお願いします。

また、学校閉庁日に児童のPCR検査等の検査結果が陽性又は、濃厚接触者に指定された場合は、町田市教育委員会 保健給食課に御連絡をお願いします。（042-724-2177）

タブレット端末の持ち帰りについて

各学年より、タブレット端末を活用した課題が出されています。使えるようになって楽しみな反面、トラブルに巻き込まれる可能性もあります。学校でも、持ち帰りにあたって事前の指導を丁寧に行いましたが、御家庭でもお子さんと一緒に以下の点を確認してください。

- ① 町田市より配付の緑色の冊子『Machida Next Education』の中の「タブレットを使う時の約束」についてお子さんと一緒によく読みください。
- ② 特に使用時間については、長時間の使用にならないようにしてください。
- ③ できる限り、保護者の管理下で使用していただけますと安心です。

9月1日(水) 2学期始業式 8:10 登校

引き渡し訓練・防災教育デー 4校時

大地震を想定した児童の引き渡し訓練を行います。

引き渡し時間 11:10～11:30

校庭にて（雨天の場合は各教室）

※南中・南一小・南三小・南四小の四校連携取組です。当日の自動車・バイクでの来校及び訓練中の私語は、慎んでいただきますよう、お願いいたします。